

第3期 中部WIN 第3回開催レポート

開催日時: 令和2年9月24日(木) 13:30~16:30

「持続可能な社会の実現に向けて」

Spiber株式会社 人事チームマネージャー 清水 香里 氏

大量生産・大量消費の消費型社会ではなく、これからは適量生産、循環、資源の共有・再生などを中心とした循環型社会にシフトしていく。SDGsの実行、特に「12.資源」「13.気候変動」「14.海」「15.陸」にダイレクトに答えていくため、『アパレル分野におけるバイオ由来素材の開発』と『輸送機器分野における軽量化』などに関して事業開発を行なっている。

これまでの研究開発の経験から、工程と工程の間にこそヒントが眠っていると考えており、上流から下流までを一気通貫で管理できる環境は当社の強みである。また、遺伝子レベルから素材加工レベルまでの幅広い工程をデザインできる研究員が何名輩出されるかが、当社の成長の鍵となると考えている。

「会社」は「社会」のためにある、という当社の理念に基づき、企業主導型保育園の運営、自分の給与を自分で決める自己申告制の給与制度、健康状態を維持するための補助制度などを実施しており、一人一人がすばらしい状態(well-being)でありながら、仕事に携われるような仕組みづくりを行なっている。



リーダー取組紹介

ハリタ金属株式会社 営業業務チーム サブリーダー 室崎 早紀子 氏

リーダーとして大切なこと

業務の属人化を防ぎ、チームでルールを共有する。

1人のスペシャリストのできることは限られているので、業務の見える化を行い、スタッフの育成に務める。

チームで円滑に業務を進めるには、リーダーが、ミッション達成に向け、どう山を登るかを考える事である。

チーム内のコミュニケーションが取れているかも十分に考えなくてはいけない。

大切にしていること

前向きに物事を考える。

「ありがとう」を言葉にする。



グループワーク

次回の中間発表に向け、よりのめを絞ったディスカッションが展開。様々な意見に触れ、多角的な視点で捉えることで新たな気づきが生まれ、活発な意見交換の場となりました。

